

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4 年 5 月 31 日

静岡県知事
川勝 平太

殿

提出者

住所 静岡県富士市川成島213

氏名 株式会社 山恭製紙所

代表取締役社長 山田信英

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0545)61-0221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 山恭製紙所
事業場の所在地	静岡県富士市川成島213
事業の種類	パルプ・紙・加工品製造業【E14】
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙1参照	全処理委託量	別紙1参照
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙1参照	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

別紙1 産業廃棄物処理計画における目標値

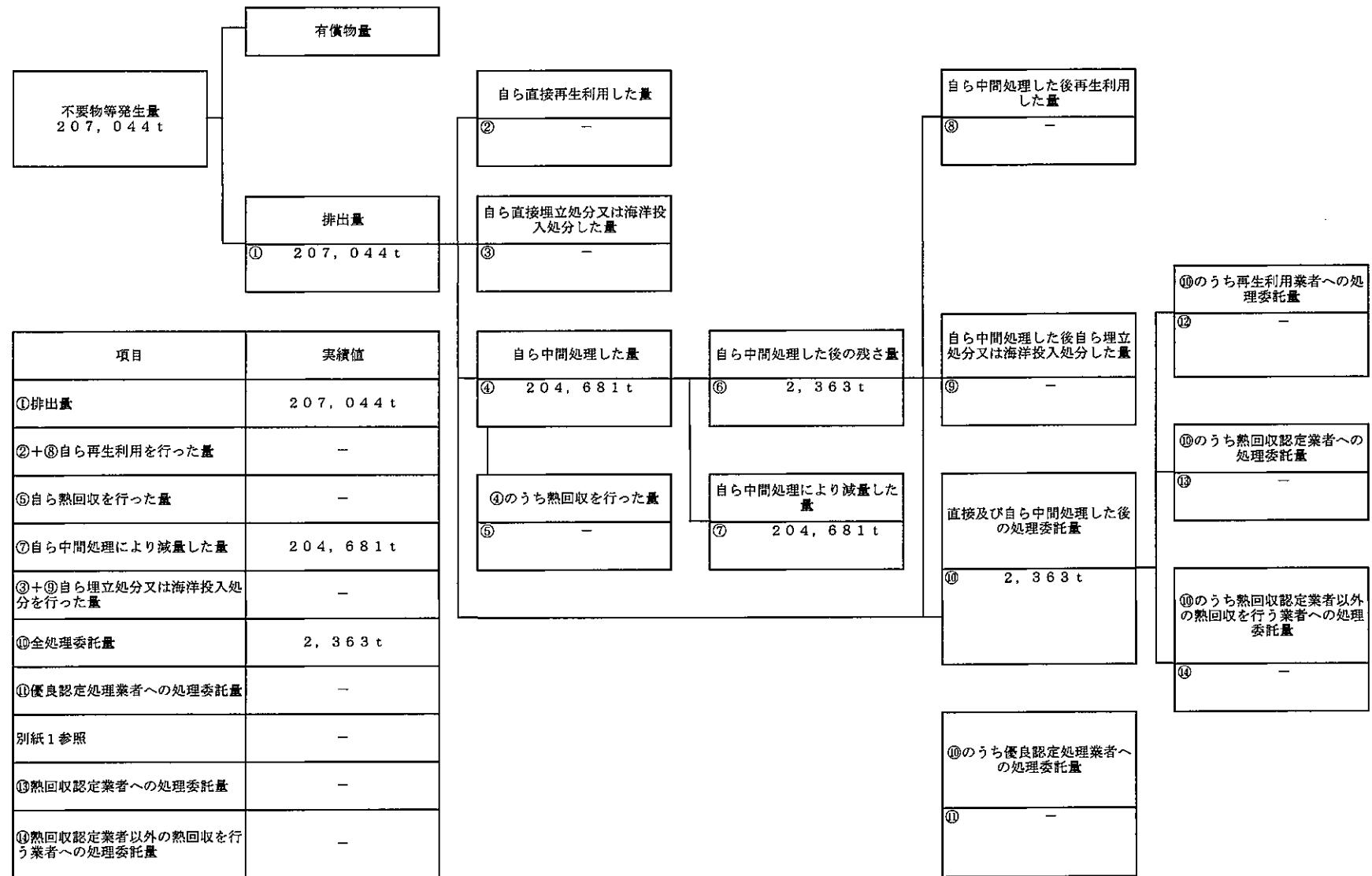
	汚泥(t)	鉄くず(t)	廃プラスチック(t)	紙くず(t)	木くず(t)	ガラ陶(t) (電球・蛍光管)
排出量	184,000	0	70.000	25.000	1.300	0.000
全処理委託量	2,100	0	70.000	25.000	1.300	0.000
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	181,900					

計画の実施状況

	汚泥(t)	鉄くず(t)	廃プラスチック(t)	紙くず(t)	木くず(t)	ガラ陶(t) (電球・蛍光管)
排出量	207,044	0	100.650	19.260	8.650	0.180
全処理委託量	2,363	0	100.650	19.260	8.650	0.180
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	204,681					

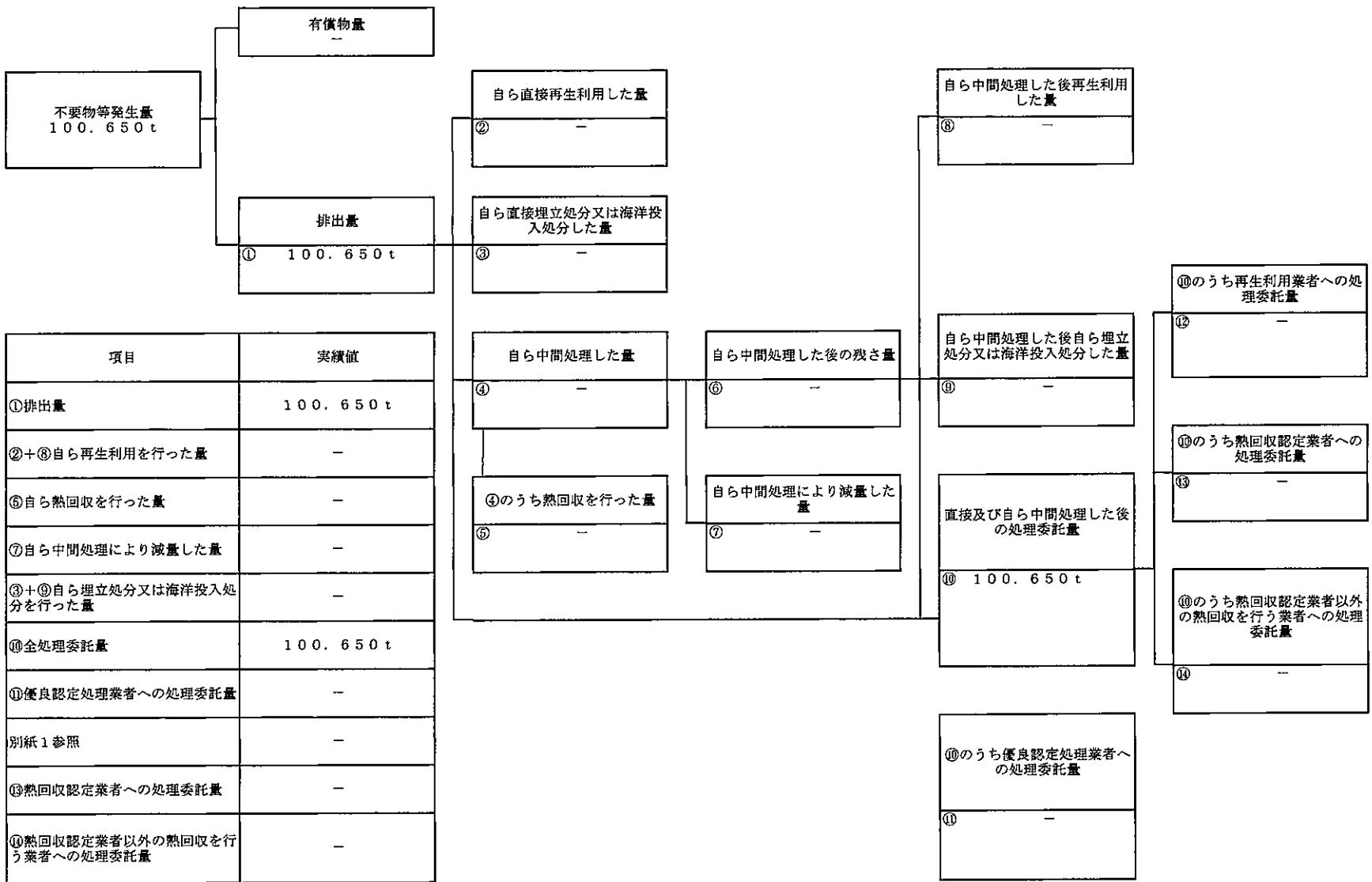
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)



計画の実施状況

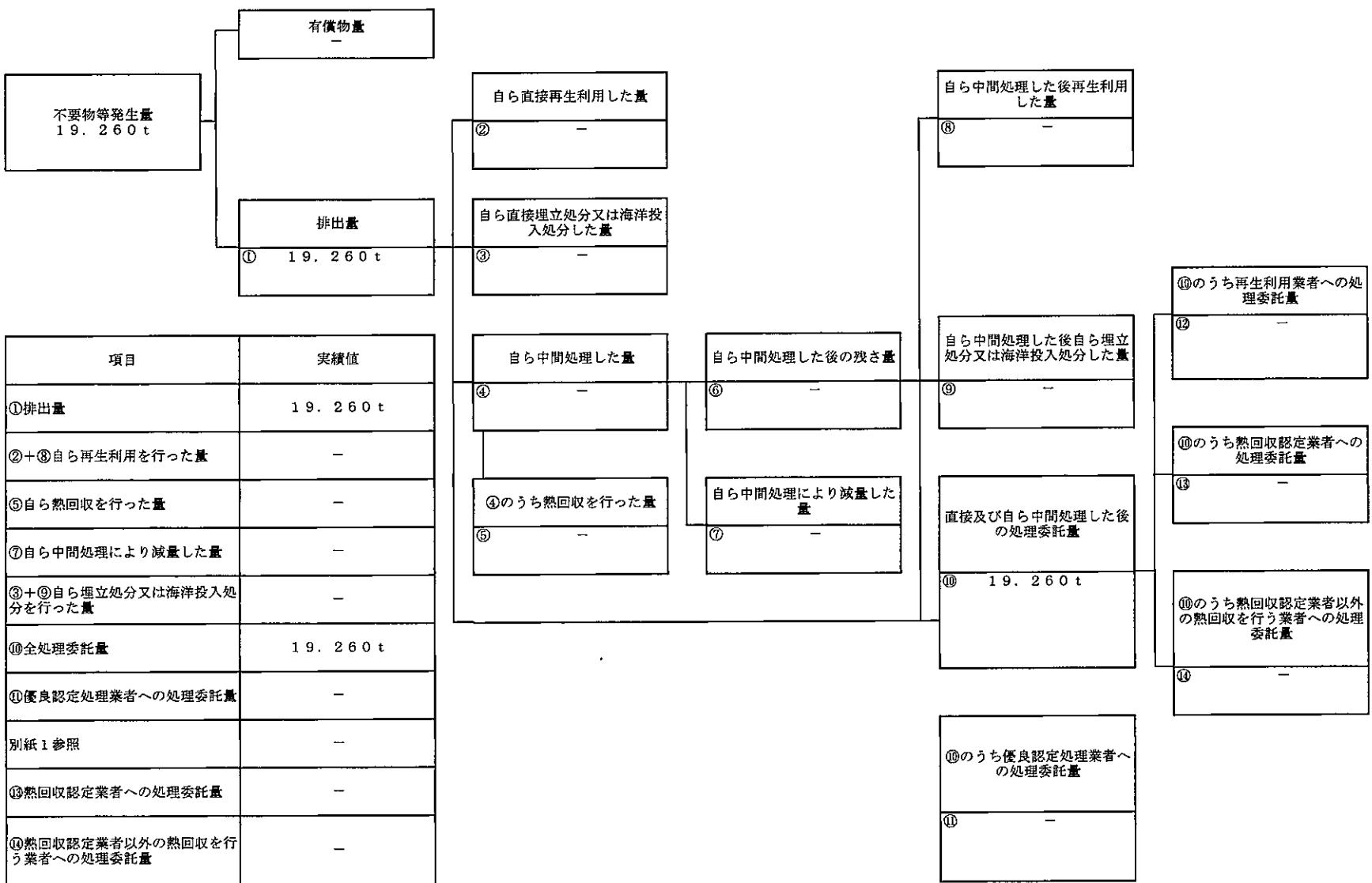
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)



(第2面)

計画の実施状況

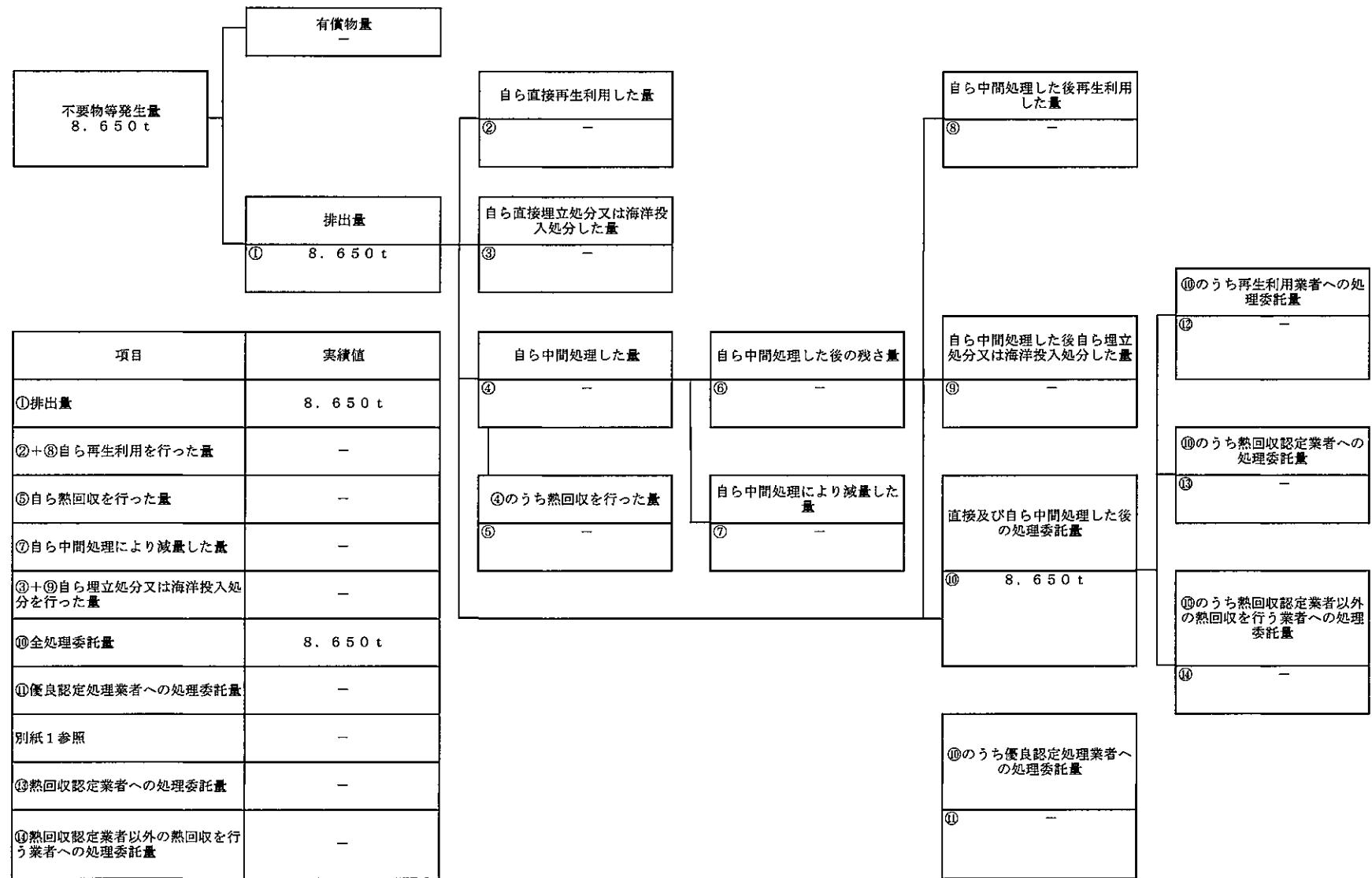
(産業廃棄物の種類：紙くず)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラ陶（電球・蛍光管）)

不要物等発生量
0.180t有償物量
—排出量
① 0.180t自ら直接再生利用した量
② —自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ —自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ —

項目	実績値
①排出量	0.180t
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	0.180t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
別紙1参照	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量
④ —	⑥ —
④のうち熱回収を行った量 ⑤ —	自ら中間処理により減量した量 ⑦ —

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ —自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ —直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 0.180t⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑫ —⑪のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ —⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ —⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ —

(第2面)